

地域公共交通確保維持改善事業・事業評価(生活交通確保維持改善計画に基づく事業)

令和4年1月19日

協議会名:南幌町地域公共交通活性化協議会

評価対象事業名:地域内フィーダー系統確保維持費国庫補助金

①補助対象事業者等	②事業概要	③前回(又は類似事業)の事業評価結果の反映状況	④事業実施の適切性	⑤目標・効果達成状況	⑥事業の今後の改善点(特記事項を含む)
夕張鉄道株式会社	<p>南幌循環線A① 南幌ビューロー～町立病院～役場～保健福祉総合センター～なんぼろ温泉～町立病院～役場～保健福祉総合センター～南幌ビューロー</p> <p>南幌循環線A② 南幌ビューロー～なんぼろ温泉～町立病院～役場～南幌ビューロー</p> <p>南幌循環線B① 南幌ビューロー～保健福祉総合センター～役場～町立病院～なんぼろ温泉～町立病院～役場～保健福祉総合センター～南幌ビューロー</p> <p>南幌循環線B② 南幌ビューロー～なんぼろ温泉～町立病院～役場～南幌ビューロー</p>	<p>新型コロナウイルス感染症の影響により、イベントの中止が相次いだため、イベント特別運行便を運休せざるを得ず、緊急事態宣言等による外出抑制がされるなか、事業評価結果の反映や事業改善が難しい状況であったが、利用者ニーズを踏まえた新たな交通体系の構築に向けた検証や協議を行った。</p>	<p>B 事業が計画に位置付けられたとおりに実施されていない点があった。</p>	<p>B 【目標達成状況】 ①目標値(1日平均利用者数)15人に対し、実績は1日平均19.1人(運行日数97日、総利用者数1,848人)で目標を上回った。 ②目標値(満足度)については、新型コロナウイルス感染症の影響により聞き取り調査を実施することができず、把握していない。</p> <p>【効果達成状況】 交通空白地域に居住する方の足の確保、また、高齢者の外出機会の増加及び交流の促進が図られた。</p>	<p>町内巡回バスは、利用者の聞き取り調査に係る意見・要望等を踏まえ、運行経路変更等、ニーズに合った運行改善を行っているところであり、利用者数は年度によって若干の増減はあるものの、ある程度安定して維持されている。</p> <p>交通空白地域の足の確保として、日常生活に必要な交通機関となっており、継続して運行している。全体利用数が、利用頻度の高い常連客に依存している傾向を踏まえて、新たな利用者の発掘と、町民のニーズに即した運行体系を検討する必要がある。</p> <p>【実施内容】 ・広報誌等を活用したPR ・新たな運行体系の構築に向けた検証、協議</p>